

■ 計画期間

現行：令和3（2021）年から令和7（2025）年度



改訂：令和3（2021）年から令和8（2026）年9月末

・第3期総合戦略を策定するにあたり、令和7年12月23日に閣議決定された、国の「地方創生に関する総合戦略」と整合を図る必要があることから、第3期総合戦略の策定時期を令和8（2026）年5月末とする。

・第3期総合戦略の策定までの期間、国の支援を切れ目なく活用するため、第2期総合戦略の期間を令和8（2026）年9月末まで延長する。

なお、国の支援を活用するため、策定が必要となる地域再生計画の認定が年3回であることから、第2期総合戦略の延長期間と第3期総合戦略の策定時期に齟齬が生じている。

国は、地方公共団体に対して、**国の総合戦略を踏まえ**、地域の実情に応じた施策の方向性を示す「**地方版総合戦略**」を策定するよう努めることとしている。

第2期総合戦略の改訂案（令和8年3月改訂） 担当：観光課

世界遺産「厳島神社」の登録30周年を契機とした、記念事業の開催やプロモーションにより、宮島の価値が再認識され、持続的な観光需要の創出と地域経済の活性化に繋げる。

【追加する取組】 厳島神社・世界遺産登録30周年記念事業

- 目的① 世界遺産登録30周年という節目を最大限に活用し、宮島の魅力を国内外に強力に発信することで、改めて観光地宮島としての存在感を高める。
- 目的② 地域住民自らが郷土の価値を再認識する機会としてシビックプライドを醸成するとともに、効果的なプロモーションにより国内外からの誘客を推進し、地域経済の更なる活性化を図る。

【第2期廿日市市まち・ひと・しごと創生総合戦略 改訂箇所（P16）】

基本目標 1	はつかいちの「産業」はニュースにあふれている!!! ～そこ!に着目するはつかいち～
基本的方向	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新ビジネスを創出する環境づくり ■ 地域資源を活かした地域経済の活性化 ■ 人・モノ・コトの循環を生む基盤整備の推進
施策 2	お宝ザクザクはつかいち

小施策② 魅力的な観光資源の活用	
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 宮島の歴史・文化の魅力と価値を体験・体感できる新たな機能を併せ持つ拠点施設として、宮島歴史民俗資料館の建替・整備を行う。 ● 世界遺産「厳島神社」の登録30周年を契機に、国内外での観光プロモーションや、地域、関係団体、民間事業者等を巻き込んだ記念事業の開催などにより、改めて宮島の持つ価値や魅力を再認識し、国内外に発信する取組を行う。

取組を追加

【R8 予算の主な関連事業】

- 世界遺産登録30周年記念事業実行委員会負担金 12,500千円
- フランスプロモーション業務委託料 25,000千円
- 厳島神社世界遺産登録30周年記念事業実行委員会負担金 12,500千円

新機能都市開発事業における観光・交流施設用地に、木育体感施設や公園・緑地等の施設を整備することにより、観光客と市民の交流の促進や、市民の地域への愛着、誇りの醸成が図られる。

【追加する取組】 観光交流エリアにおける木育体感施設及び公園・緑地等の整備

- 目的① 多くの国内外からの観光客へ「木のまち はつかいち」としての取組や施策のPRを行う。
- 目的② 観光・交流施設用地が観光客だけでなく、市民も訪れ利用されるエリアとなる。
- 目的③ 観光・交流施設用地における市が担うべき役割や取組を推進することにより、本市のまちづくりの発展や地域経済の活性化を図る。

【第2期竹日市市まち・ひと・しごと創生総合戦略 改訂箇所（P16）】

基本目標 1	はつかいちの「産業」はニュースにあふれている!!! ～そこ!に着目するはつかいち～
基本的方向	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新ビジネスを創出する環境づくり ■ 地域資源を活かした地域経済の活性化 ■ 人・モノ・コトの循環を生む基盤整備の推進
施策 2	お宝ザクザクはつかいち

小施策② 魅力的な観光資源の活用	
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 宮島の歴史・文化の魅力と価値を体験・体感できる新たな機能を併せ持つ拠点施設として、宮島歴史民俗資料館の建替・整備を行う。 ● 世界遺産「厳島神社」の登録30周年を契機に、国内外での観光プロモーションや、地域、関係団体、民間事業者等を巻き込んだ記念事業の開催などにより、改めて宮島の持つ価値や魅力を再認識し、国内外に発信する取組を行う。 <li style="border: 2px solid red; padding: 5px;">● 新機能都市開発事業における観光・交流施設用地に、観光客のみならず市民にも愛され、利用される機能として、木育体感施設や公園・緑地等の施設を整備する。

【R8 予算の主な関連事業】

- **観光交流エリア都市再生整備計画等策定業務委託料 8,458千円**
- **木育体感施設整備アドバイザー業務委託料 38,170千円**



宮島の積み重ねた歴史とその価値を守り、正しく継承していくため、「宮島の歴史」を編さんすることで、歴史や伝統文化を活かしたまちづくりを推進する。

【追加する取組】 宮島の歴史編さん

- 目的① 宮島の歴史・文化を明らかにする事業を通じて市民の地域への理解と愛着を深め、地域的連帯感を醸成し、ふるさと意識・市民意識の高揚と市民生活・文化の向上を図る。
- 目的② 宮島に多く存在する文化遺産や宮島に関する歴史資料を調査し、新資料・史実の発掘・発見に努め、体系的な整理・記録・保存を行い、市民共有の財産として後世に継承する。
- 目的③ 宮島の歴史・文化の全国への発信を図る。

【第2期廿日市まち・ひと・しごと創生総合戦略 改訂箇所（P21）】

基本目標2	住みたくなる!ちよどいいまち ～そこ!そこ!!のはつかいち～ 意外と知らない、魅力いっぱいのみち
基本的方向	<ul style="list-style-type: none"> ■ 移住・定住・交流の促進と関係人口の創出 ■ 転出抑制の取組
施策2	はつかいち再発見

小施策① 地域の人と資源を知る	
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ● SNSの発信やメディアプロモーションを行い、市民が本市の魅力をより深く認識し、愛着心を育む事業を推進する。 ● 宮島の普遍的な価値を明らかにし、後世に継承していくため、有識者等で構成する編さん委員会等を組織し、大学やその他関係機関と連携協力して資料の調査を進め、「宮島の歴史」を編さんする。

取組を追加

【R8予算の主な関連事業】

- 収蔵資料調査業務委託料 **3,558千円**
- 資料調査フィルムデジタル化業務委託料 **851千円**